



# **SolidFire シャーシの交換**

2020年4月 | 215-13257\_2020-04\_ja-jp  
ng-gpso-jp-documents@netapp.com

## 目次

SolidFire シャーシの交換.....	3
製品マニュアルとその他の情報の参照先.....	6
ネットアップ® サポートへの問い合わせ.....	7
著作権に関する情報.....	8
商標に関する情報.....	9
マニュアルの更新について.....	10

## SolidFire シャーシの交換

---

ファン、CPU、またはDual Inline Memory Module (DIMM) に障害が発生した場合や、過熱やブートプロセスの問題を解決する場合には、シャーシの交換が必要になることがあります。NetApp Elementソフトウェアユーザインターフェイス (UI) のクラスタ障害や、シャーシの前面ランプのアンバーの点滅は、シャーシの交換が必要な可能性があることを示しています。作業を続行する前に、ネットアップサポートに問い合わせる必要があります。

### 開始する前に

- ネットアップサポートに問い合わせます。  
交換用製品を注文する場合は、ネットアップサポートでケースを開ける必要があります。
- 交換用シャーシ入手します。
- 静電放電 (ESD) リストバンドを装着するか、静電気防止処置を行っておきます。
- Return to Factory Image (RTFI) プロセスを実行する必要がある場合は、USBキーを取得します。  
ネットアップサポートでは、RTFIが必要かどうかの判断をサポートします。[RTFキーの作成に関する技術情報アーティクル（ログインが必要）](#) を参照してください。
- キーボードとモニタを用意します。

### タスク概要

このドキュメントの手順は、次のいずれかのストレージおよびFibre Channelモデルを搭載した1ラックユニット (1U) シャーシを使用する場合に該当します。

- SF2405
- SF3010
- SF4805
- SF6010
- SF9605
- SF9608
- SF9010
- SF19210
- SF38410
- SF-FCN-01
- FC0025

### 手順

- 障害が発生したシャーシのサービスタグを確認し、交換用シャーシを注文したときにネットアップサポートで登録したケースの番号とシリアル番号が一致していることを確認します。  
サービスタグは、シャーシの前面で確認できます。

次の図に、サービスタグの例を示します。



**注 :** 上記の図は一例です。ハードウェア モデルによっては、サービス タグの正確な位置が異なる場合があります。

2. キーボードとモニタを障害が発生したシャーシの背面に接続します。
3. シャーシの情報をネットアップ サポートに確認します。
4. シャーシの電源を切ります。
5. シャーシ前面のドライブと背面のケーブルにラベルを付けます。

**注 :** Fibre Channel ノードの前面にはドライブがありません。

6. 電源装置とケーブルを取り外します。
7. ドライブを慎重に取り外し、静電気保護された平らな場所に置きます。

**注 :** Fibre Channel ノードがある場合は、この手順を省略できます。

8. ハードウェア モデルに応じて、ラッチを押すか、蝶ネジを緩めてシャーシを取り外します。

障害が発生したシャーシは、梱包してネットアップに返送する必要があります。

9. オプション: レールを取り外し、交換用シャーシに同梱されていた新しいレールを取り付けます。

既存のレールを再利用することもできます。既存のレールを再利用する場合は、この手順を省略できます。

10. 交換用シャーシをレール上にスライドさせます。
11. ストレージ ノードの場合は、障害が発生したシャーシからドライブを取り外し、交換用シャーシに差し込みます。

**注 :** ドライブは、障害が発生したシャーシと同じスロットに差し込む必要があります。

12. 電源装置を取り付けます。
13. 電源ケーブル、および1GbEケーブルと10GbEケーブルを元のポートに差し込みます。交換用シャーシの10GbEポートに、Small Form-Factor Pluggable (SFP) トランシーバーが差し込まれている場合があります。その場合は、10GbEポートにケーブルを接続する前に、これらを取り外す必要があります。
14. ノードでRTFIプロセスを実行する必要がないと判断した場合は、ノードをブートし、ターミナル ユーザ インターフェイス (TUI) が表示されるまで待ちます。手順16に進み、UIを使用してノードを追加したときに、クラスタがノードを自動的に再更新できるようにします。
15. オプション: ネットアップ サポートでUSBキーによるノードの再更新が推奨されている場合は、次の手順を実行します。
  1. シャーシの電源をオンにします。RTFIキーのイメージでブートします。

2. 最初のプロンプトで、と入力してストレージノードのイメージを作成します。 Y  
to image the storage node.
  3. 2番目Nのプロンプトで、ハードウェアのヘルスチェックを入力します。  
RTFIスクリプトによってハードウェアコンポーネントの問題が検出されると、コンソールにエラーが表示されます。エラーが表示された場合は、ネットアップサポートにお問い合わせください。RTFIプロセスが完了すると、ノードはシャットダウンします。
  4. USBスロットからUSBキーを取り外します。
  5. 新たに更新されたノードをブートし、TUIが表示されるまで待ちます。
- 16.** TUIからネットワークとクラスタの情報を設定します。  
設定手順については、*NetApp Element*ソフトウェアユーザガイドを参照してください。また、ネットアップサポートにお問い合わせいただくこともできます。
- 17.** クラスタのTUIを使用して、新しいノードをクラスタに追加します。
- 18.** 障害が発生したシャーシを梱包して返送します。  
返送用ラベルは、ネットアップサポートにより提供されます。

## 製品マニュアルとその他の情報の参照先

---

NetApp HCIとSolidFireオールフラッシュストレージについてより詳しい使用および管理办法を知りたい場合は、それぞれの製品のドキュメントセンターとリソースページにある情報を参照してください。

ドキュメントセンターでは、ハードウェアの設置とメンテナンスに関する情報、利用可能なその他のコンテンツ、既知の問題と解決済みの問題へのリンク、および最新のリリースノートも参照できます。リソースページには、データシート、テクニカルレポート、ホワイトペーパー、およびビデオへのリンクが掲載されています。

- [\*NetApp HCI\* のマニュアル](#)
- [\*NetApp HCI\* ドキュメントセンター](#)
- [\*NetApp HCI\* のリソースページ](#)
- [\*SolidFire\* および \*Element 12.0\* ドキュメンテーションセンター](#)
- [\*SolidFire\* および \*Element 11.8\* ドキュメンテーションセンター](#)
- [\*SolidFire / Element 11.7\* ドキュメントセンター](#)
- [\*SolidFire / Element 11.5\* ドキュメントセンター](#)
- [\*SolidFire / Element 11.3\* ドキュメントセンター](#)
- [\*SolidFire\* のリソースページ](#)

## ネットアップ サポートへの問い合わせ

---

ネットアップ製品に関するサポートのご依頼、ご意見やご要望については、ネットアップ  
サポートまでお問い合わせください。

- Web : [mysupport.netapp.com](http://mysupport.netapp.com)

## 著作権に関する情報

---

Copyright © 2020 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S.A.

このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないかかる暗示的な保証を行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

ここに記載されている「データ」は商品目（FAR 2.101で定義）に該当し、その所有権はネットアップに帰属します。米国政府は、データが提供される際の米国政府との契約に関連し、かつ当該契約が適用される範囲においてのみ「データ」を使用するための、非独占的、譲渡不可、サブライセンス不可、世界共通の限定的な取り消し不可のライセンスを保有します。ここに記載されている場合を除き、書面によるネットアップの事前の許可なく、「データ」を使用、開示、複製、変更、実行、または表示することは禁止されています。米国国防総省のライセンス権限は、DFARS 252.227-7015 (b) 項に規定されている権限に制限されます。

## 商標に関する情報

---

NetApp、NetAppのロゴ、ネットアップの商標一覧のページに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。

<http://www.netapp.com/jp/legal/netapptmlist.aspx>

## マニュアルの更新について

---

弊社では、マニュアルの品質を向上していくため、皆様からのフィードバックをお寄せいただく専用のEメールアドレスを用意しています。また、GA/FCS版の製品マニュアルの初回リリース時や既存マニュアルへの重要な変更があった場合にご案内させていただくTwitterアカウントもあります。

本マニュアルの改善についてご提案がある場合は、次のアドレスまでコメントをEメールでお送りください。

*[ng-gpso-jp-documents@netapp.com](mailto:ng-gpso-jp-documents@netapp.com)*

その際、担当部署で適切に対応させていただくため、製品名、バージョン、オペレーティングシステム、弊社営業担当者または代理店の情報を必ず入れてください。

GA/FCS版の製品マニュアルの初回リリース時や既存マニュアルへの重要な変更があった場合のご案内を希望される場合は、Twitterアカウント@NetAppDocをフォローしてください。